

岡 歯 会 報



今月のHEADLINE

巻頭言 「利他心」

岡山県婦人歯科医会 60周年

第三九回 学術集談会 後記

〈p13〉 〈p10〉 〈p1〉

2012 4 vol.783

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 「利 他 心」……………岡山県歯科医師会浅口支部 支部長 原田 俊三	1
Open the 理事会	2
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (92)	8
岡山県婦人歯科医会 60周年	10
社会保険部 第10回 社会保険部検討委員会報告	10
学術部 報告	12
予告 平成24年度 岡山県歯科医師会生涯研修セミナー	12
第139回学術集談会後記	13
医療管理部 医療管理ニュース 小規模企業共済の加入は、お済ですか！	15
平成23年度スタッフレベルアップ研修会開催報告	16
支部モニター 井原支部	17
和気支部	18
倉敷市内5支部	19
吉備支部	21
ブランチプロジェクトにおける「歯ブラシ感謝祭」開催のお願い	22
同窓会だより 大阪歯科大学岡山県同窓会 第2回大歯女子会開催のお知らせ	23
岡山大学歯学部 咬合・有床義歯補綴学分野 同門会創設10周年記念講演会のお知らせ	23
第22回九州歯科大学同窓会中国地区連合会・学術講演会のご案内	24
事務局休所のお知らせ	24
リレー随筆 「ベ ー ス」 長谷川 勲(岡山支部)	25
県内市町村の子ども医療費公費負担制度改正にかかるお知らせ	26
平成24年4月からの小児医療費公費負担制度の市町村状況一覧	27
禁煙の輪を広げよう！「タバコフリー岡山設立」のお知らせ	28
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(4月・5月)	28
食介護おかやま研究会 平成24年度研究会開催のお知らせ	29
訃報	30
会員異動	30
4月の収納金	31
2月 会の動き	31
4月・5月 本会の予定	32
4月・5月 支部の予定	33
こちら編集室	33

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「吉備の雅」 高梁支部 黒瀬 邦彦 先生

—私は清澄な自然風景を撮りたいと思っています。汚染され、荒らされた風景は人の心の救いにはならないと思います。



「利他心」

岡山県歯科医師会浅口支部

支部長 原 田 俊 三

昨年は、3月11日の東日本大震災による津波と福島第一原発の事故により未曾有の大震災に見舞われ、またギリシャの財政危機に端を発した信用不安の拡大による新興国を含めた世界的な経済の低迷に加え、急激な円高により国内経済は疲弊した状態にあります。さらには国債と地方債を合わせた1,000兆円を超える政府の借金や、超少子高齢化社会を迎え50年後には4,000万人の人口減という統計も発表されています。このような現状からこれからの日本の行く末を多くの方が不安に感じていると思います。しかし我々には世界のどの国が真似しようと一朝一夕には会得できない日本人の強みがあります。それは「利他心」に基づく道徳だと思っています。大震災後に世界の人々が見たものは、津波による惨状だけではありません。その後の日本人がとった、個人より社会の秩序を第一と考え、どんな困難に向かっても我慢強く平常心を失わないで冷静に物事に対処する姿であり、常に自分だけでなく他人の事を考えてする言行であったと思います。世界で報道された一例をあげれば、津波で流された5,700個の金庫が警察に届けられ23億円もの現金が持ち主に返されました。日常の略奪に頭を抱えているなか日本人の誠実さに驚きを隠しえないと、イギリスの新聞は報道しています。このように日本人の高潔な心性をあげれば、枚挙に暇がありません。

このような「利他心」は今に始まった事では無く2,600年の歴史の中で形づくられ熟成されたものと思われます。魏志倭人伝の中にも倭人は「窃盗せず」と書かれています。アメリカ第26代大統領セオドア・ルーズベルトが愛読した新渡戸稲造の「武士道」は世界で多くの人々に読まれたベストセラーですが、その中で新渡戸は「孔子が述べるような理論は論語が中国から輸入される以前から、わが民族的本能の認めるところであって孔子の教えはこれを確認したに過ぎない」と述べています。あらゆる国際社会の問題も最終的には人間の信頼に基づくものです。日本人がこの先「利他心」を失わない限り現在と同様に世界の中で輝きを放ち続ける国であると思いますし、この度の大震災も風化させることなく被災された方々と心を一つに復興に向かって着実に進んでいくものと思っています。

幸いにも我々は日々の診療を通じて「利他心」を容易に具現化することができる職業ですが、平平凡凡と日々を暮らしている自分はいついつい利己に傾斜する傾向にありますので、常にこころの片隅に「利他の心」を持ち続けて行こうと思っています。

Open the 理事会

羅針盤

会 長 酒井 昭則



「診療報酬改定」

今回の歯科の改定は1.7%のアップでした。前回同様に医科と歯科でアップ率に差があり、歯科が医科を上回っていました。何十年もの間、医科と歯科は同率で動いていたことを考慮すると、一つの前例を作りつつあるようにも感じられます。大久保執行部によって流れを変えたという点は、評価されるべきであろうと思っています。

今回の点数の貼り付けは、過去に例を見ない程に地に足が着いており臨床現場にとって意味のあるものになっている。これは偏に、厚労省とかなりの綱引きをした堀 日歯社保担当常務理事のひたむきな姿勢と力量によるものだと思います。

大久保執行部、取り分け堀 常務理事に敬意を表したい。

平成23年度 第36回
平成24年 2月2日(木)
18:30~19:57

1. 会長挨拶

日歯広報に東原理事のコラムが掲載されていました。趣旨の輪が広がれば日歯に対し何らかのアピールになるかもしれません。

1月30日(月)支部・本会連絡協議会が行われ、全支部の一般社団移行及び支部入会金の50万円が決められました。同一の社団法人を取得すれば情報交換等のメリットも生まれるのではないかと考えています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 学術部小委員会 1月27日(金)
- (2) 役員報酬検討特別委員会 1月30日(月)
- (3) 広報部編集委員会 2月1日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日学歯 普及委員会 1月27日(金)
- (2) 成人の無料健診事業 1月28日(土)
- (3) 玉野歯科医師会新年会 1月28日(土)
- (4) 支部・本会連絡協議会 1月30日(月)
- (5) 新見市立矢神小学校第1回地域推進委員会
1月31日(火)
- (6) 日学歯 生涯研修制度運営委員会
2月1日(水)
- (7) 平成24年2月保険医療関係機関連絡会議
2月2日(木)
- (8) 第4回岡山県歯科保健対策協議会
2月2日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 日歯連盟 理事会 1月27日(金)
- (2) 連盟広報部委員会 2月1日(水)

- (3) 日歯連盟 常任理事会 2月2日(木)

〔学院報告〕

- (1) 第2回学院監査, 監事会 1月27日(金)
(2) 職員会議 1月31日(火)

〔事務局報告〕

- (1) 代議員会資料 2月9日までに提出 16日で
1校, 3月1日に2校

3. 行事予定

本会行事 57件
連盟行事 県歯9件, 日歯2件
学院行事 13件
国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「緊急保証制度」に係る経営状況調査の実施
と協力依頼について

西田常務, 南理事 で対応

調査対象 2名
提出期限 2月6日(月)

- (2) 第57回中国地区学校保健研究協議大会実行委
員会の開催と出席依頼について

平岩常務理事 出席

日 時 2月9日(木) 14:00~15:30

場 所 丸の内会館

委 員 平岩常務理事

- (3) 中小企業支援セミナー「業務改善助成金説明
会」の開催と参加案内について

欠席

日 時 2月23日(木) 13:30 (約2時間)

場 所 岡山第2合同庁舎

締 切 2月17日(金)

- (4) 東京医科歯科大学(中久木 康一 先生)より「大規模災害時における歯科保健医療体制
の現状に関するアンケート調査」の実施と協

力依頼について

横見理事 対応

締 切 2月29日(水)

- (5) 日本歯科医師会より第170回代議員会及び第
124回定時総会の開催案内について

酒井会長, 藤井副会長 出席

日 時 3月8日(木) 10:00

9日(金) 9:00~12:00

【代議員会】

3月9日(金) 13:00 【総会】

場 所 歯科医師会館

- (6) 日本歯科医師会より「歯科保健医療情報収集
等事業」に関するアンケート調査への協力依
頼と本県における客体抽出依頼について

医療管理部 対応

客 体

①歯科用インプラントに関するアンケート

30歳代 男性2名
40歳代 男性4名, 女性1名
50歳代 男性6名
60歳代 男性4名, 女性1名

計18名

②医療安全・院内感染対策に関するアンケート

30歳代 男性2名
40歳代 男性4名, 女性1名
50歳代 男性6名
60歳代 男性4名, 女性1名
70歳代 男性1名
80歳以上 男性1名

計20名

- (7) 日本歯科医師会歯科医師青色申告会全国連合
会より「平成23年度所得税青色申告決算書」
の提出依頼について

医療管理部対応

対 象 会員の約20% (210名)

提 出 6 月末日

- (8) 「介護サービス博覧会おかやま〜マッチング
プラザ2011〜」の開催と後援依頼について

承 認

日 時 6 月12日(火)~13日(水)

10:00~17:00

場 所 コンベックス岡山

〔検討事項〕

- (1) 第14回三地区歯科医師会親善野球大会の開催
と参加案内について

参 加

日 時 5 月13日(日) 8:30

場 所 県民総合運動公園

※ 5 月12日(土) 19:00よりレセプション

(ホテル日航熊本) あり

- (2) 岡山県介護予防市町村支援委員会委員の交代
について

現在は池田泰章前理事 横見理事に変更する

- (3) 本会会館使用申込について

①日 時 2 月 4 日(土) 14:00~15:00

承 認

主 催 東京歯科大学同窓会

②日 時 4 月28日(土) 19:00~20:30

承 認

主 催 朝日大学歯学部同窓会

※ 4 月21日(土)の第3会議室使用はキャンセル

5. 閉 会 (西岡理事)

今日の視点 (西岡宏樹)

先日開催された民主党・自民党とのデンタルミーティングにおいて、集团的個別指導の「選定基準」、「事後措置」の理不尽につき指摘した。柚木議員には集团的個別指導の様々な問題点につき「厚生労働委員会の中に小委員会を立ち上げて検

討する」旨明言いただいた。

医療費の抑制のみに主眼が置かれ、萎縮診療へと誘導する「集团的個別指導」という姑息な手段が廃止される契機になればと大いに期待している。

平成23年度 第37回

平成24年 2 月 9 日(木)

18:30~19:45

1. 会長挨拶

横見理事による事前の準備の賜物でしょうか、警察歯科医会研修会は盛会裡に終わりました。

当研修会に支部からのご出席をお願いしたところ、多くの先生方にご出席頂き、支部に支えて頂いていると感じたと共に、思いを共有し一体となる事が大切だと思いました。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 2 月 2 日(木)

- (2) 医療管理部小委員会 (医療監視)

2 月 3 日(金)

- (3) 社保 審査・検討小委員会 2 月 4 日(土)

- (4) 社保 検討委員会 2 月 4 日(土)

- (5) 学術部小委員会 2 月 7 日(火)

- (6) 総務部調査事業部会 2 月 7 日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県警察歯科医会研修会 2 月 4 日(土)

- (2) 岡山県警察歯科医会研修会懇談会

2 月 4 日(土)

- (3) 文化事業部会レクリエーション大会 (スキー)

2 月 5 日(日)

- (4) 第30回北方領土返還要求岡山県民大会
2月7日(火)
- (5) 日学歯 三役会 2月7日(火)
- (6) 日学歯 加盟団体長会 2月8日(水)
- (7) プライマリ・ケア学会スライド打合せ
2月8日(水)
- (8) 第57回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会 2月9日(木)

〔学院報告〕

- (1) 第2回学院運営協議会 2月3日(金)
- (2) 一般入試B日程願書受付期間
2月3日(金)～24日(金)

〔事務局報告〕

- (1) 入会予定者

3. 行事予定

本会行事 54件
 連盟行事 県歯10件, 日歯2件
 学院行事 12件
 国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成23年度第2回訪問看護推進協議会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 3月9日(金) 13:30～15:30

場 所 岡山県看護会館

- (2) 都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会の開催と出席依頼について

社保対応

日 時 3月10日(土) 13:00～17:00

場 所 歯科医師会館

特 記 3名以内 (内1名に旅費支給),
 傍聴者は2名以内

内 容 平成24年度診療報酬改定に係る改定

内容の説明

- (3) 岡山県歯科技工士国家試験委員会の開催と出席依頼について

委員出席

日 時 3月14日(水) 13:30～15:00

場 所 丸の内会館

5. 閉 会 (東原理事)

今日の視点 (平岩 弘)

「第57回中国地区学校保健研究協議大会」の第1回実行委員会が開催されました。この大会は、中国地区が持ち回りで開催している学校保健に関する大会です。平成24年度は、岡山県が当番県として平成24年8月23日に開催されます。歯科に関する研究発表は、歯科医師会館で行われます。興味ある方は、参加して下さい。

平成23年度 第38回

平成24年2月16日(木)

18:30～19:55

1. 会長挨拶

ラジオ放送で、昨年度の児童虐待に関する報告が390件あり、そのうち36名位が亡くなったと聞きました。この数字は、氷山の一角にすぎないように思われますが、何故こう言う社会になったのか。弱い所に強い力が加わるのは断じて良くない。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 2月9日(木)
- (2) 学術部正・副委員長会 2月14日(火)
- (3) 厚生部共済事業部会幹事会 2月14日(火)
- (4) 常務理事会 (定款改定) 2月14日(火)

(5) 医療管理部正・副委員長会 2月15日(水)

(6) 公衆衛生部小委員会 2月15日(水)

(7) 社会保険部小委員会 2月15日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 平成23年度子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業に係る第2回学校保健推進協議会
2月16日(木)

〔その他〕

(1) 福原公認会計士と面会 2月15日(水)

〔連盟報告〕

(1) 連盟三役会 2月9日(木)

〔学院報告〕

(1) 一般入試B日程願書受付期間
2月3日(金)～24日(金)

(2) 1年生・2年生後期末試験
2月13日(月)～23日(木)

〔事務局報告〕

(1) 日本赤十字社岡山県支部来会

3. 行事予定

本会行事 57件

連盟行事 県歯8件, 日歯2件

学院行事 12件

国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 歯科技工士国家試験の実施に伴う試験委員の
出席依頼について

出席

日 時 3月2日(金)

場 所 岡山大学歯学部

(2) 平成23年度第2回岡山県食の安全・食育推進
協議会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 3月15日(木) 14:00～16:00

場 所 岡山県庁

委 員 平岩常務理事

(3) 平成23年度第2回岡山産業保健推進センター
運営協議会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席 (時間調整必要)

日 時 3月15日(木) 15:30～17:00

場 所 ピュアリティまきび

(4) 岡山歯科技工専門学院より第37回卒業証書授
与式並びに第39回入学式の挙行と臨席依頼に
ついて

卒業式は酒井会長, 入学式は藤井副会長 出席

日 時 3月20日(火・祝) 14:00

【卒業証書授与式】

4月2日(月) 13:30 【入学式】

場 所 岡山県歯科医師会館

(5) 平成23年度岡山県介護予防市町村支援委員会
の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 3月26日(月) 14:00～16:00

場 所 三光荘

委 員 横見理事

(6) 岡山県健康づくり財団より理事会の開催と出
席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月27日(火) 13:30

場 所 岡山県南部健康づくりセンター

(7) 愛知学院大学歯学部同窓会岡山県支部より
「社保講習会」開催に伴う講師派遣依頼につ
いて

社会保険部対応 (検討委員)

日 時 3月31日(土) 19:30

場 所 アークホテル岡山

(8) 日本歯科医師会より全国7地区日本歯科医師
会平成24年度災害コーディネーター研修会開

催県の調整依頼について

現在各県に希望打診中

○中国・四国ブロック より 1箇所

○会場費10万円の補助

○研修会当日の運営

(講師等は日本歯科医師会が選定)

○2月13日(月)ブロック内歯科医師会に開催希望の有無を打診中

〔検討事項〕

- (1) 平成23年度兵庫県警察歯科医会研修会の開催と周知依頼について

日 時 3月8日(木) 15:00～17:00

場 所 兵庫県歯科医師会館

- (2) 第11回警察歯科医会全国大会の開催とポスターセッション参加案内について

警察歯科医会対応

日 時 8月25日(土)

13:00～18:20 (予定)

場 所 四日市都ホテル

※ポスターセッション参加の有無は

3月31日(土)締切

- (3) 平成24年度中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議の開催日程予告について

予 告

日 時 第1回 平成24年7月21日(土) 17:00

第2回 平成25年1月19日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 第14回三地区歯科医師親善野球大会の開催と参加案内について

参加費は本会で負担する

日 時 5月12日(土) 18:00 (監督会議)

19:00 (前夜祭)

13日(日) 8:30 (野球大会)

場 所 ホテル日航熊本 (監督会議・前夜祭)

県民総合運動公園 (野球大会)

- (5) 本会会館使用申込みについて

承認

日時 5月13日(日) 10:00～13:00・15:00

主催 大歯女子会

5. 閉 会 (南理事)

今日の視点 (西田宜可)

平成25年度の新法人移行に伴う定款改定が随時理事会終了後に開催されている。一部法人の不適切運用により、無駄な時間、労力と経費が負担となる。定款条文や文言の変更だけではなく選挙規則等も大きく変更される。この改正に伴い代議員の責務が今以上に重責となる。来年度の代議員会は時間と思考との戦いになるかもしれない。

Monthly Dental News Review (92)

平成24年

2月14日(火) ▶嚥下時の舌運動 三次元的動きを定量化 東大と阪大歯らが成功

東京大学IRIT研究機構の下山勲教授や大阪大学大学院歯学研究科の館村卓准教授らの研究グループは、従来の方法では分からなかった嚥下時の舌の三次元的な運動の定量化に成功した。23、24の両日に開かれる第27回日本静脈経腸栄養学会で発表する。

〈略〉

飲料水の嚥下を評価した実験では、飲み込みやすい食品とそうでない食品で、舌運動量が有意に異なることを確認。今後、嚥下障害を有する高齢者や小児に対する食品開発などに生かしていくという。

20日(月) ▶エナメル芽細胞 iPS細胞から誘導 東北大歯学研ら 世界初の成功

東北大学大学院歯学研究科の福本敏教授と同大病院の新垣真紀子氏ら研究グループは、iPS細胞からエナメル芽細胞を誘導することとに世界で初めて成功した。米国国立衛生研究所と岩手医科大学、東京理科大学との共同研究によるもので、今まで困難だったエナメル芽細胞の役割の解明や、歯の再生の細胞ソースとして応用に期待がかかる。

21日(火) ▶日歯会員平均年齢 過去最高の56.10歳

平成22年度 10年間で4.02歳上昇

日本歯科医師会会員の平成22年度における平均年齢が過去最高の56・10歳となった。前年度と比較すると0・04歳増だが10年前の13年度と比較すると4・02歳上昇しており、高齢化に歯止めがかからない状況が続いている。

22日(水) ▶8020達成者 平成35年までに50%

厚労省 第2次健康日本21の目標値

平成35年までに8020達成者を50%、歯科検診の受診割合を年間65%まで引き上げる。25年度から35年度までの第2次健康日本21に向けて厚労省が16日に開いた次期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会に提示した基本方針の素案で明らかにした。8020達成者は平成17年で25%、年間の歯科検診の受診割合は21年で34・1%といずれも2倍近い目標値となっている。同省では3月中旬に専門委員会で見聞集約を図り、6月ごろをめどに正式に基本方針をとりまとめる。

24日(金) ▶ 歯科診療所数3カ月連続で減少

昨年8月ピーク時に比べ17都府県が減

厚労省が毎月発表する医療施設動態調査で、歯科診療所数が前月に比べ2011年9月から連続3カ月減少している。直近に発表された11月の対前月の減少数は15施設と3カ月の中でも最も多い減少数となっている。

〈略〉

中医協が発表した11年の医療経済実態調査で、歯科診療所は単月決算の損益差額で同調査開始以来、初めて100万円を割り、99万5千円となった。

歯科診療所数が3カ月連続の減少について、ある歯科医師は、「経営難から廃業する歯科医院が増えているからではないか」と話す。

27日(月) ▶ 死亡・障害共済 60歳以上給付引き下げ

日歯執行部 80歳以上は半額に方針を示す

日本歯科医師会（大久保満男会長）は、死亡・障害共済の給付額の60歳以上の現行800万円を600万円に、80歳以上の800万円を400万円に引き下げる方針を24日に開いた都道府県会長会議で示した。

3月7日(木) ▶ 監査拒否で初の行政処分

医道審 歯科医業停止6カ月

厚労省は、刑事事件での有罪確定や保険医取り消しといった司法処分を受けた医師26人、歯科医師12人の行政処分を5日に発表した。4日に医道審議会医道分科会が処分内容などを小宮山厚労相に答申していた。

歯科医師の処分では、監査を拒否したために歯科医業停止6カ月や診療報酬不正請求で3カ月歯科医業停止などがみられる。処分の効力は19日から。

監査を拒否した場合の取り扱いは、平成16年の医道審議会ですべて初めて議論され、重い処分を科すことを確認した。適用されるのは今回が初めて。

8日(木) ▶ 新公益法人へ 関連議案を承認、決定
来年4月に移行日歯代議員会 会長「共済制度の見直しは苦衷の選択」
で大久保会長

日本歯科医師会（大久保満男会長）の第170回代議員会が8日開催され、大久保会長はあいさつで、来年4月の新公益法人移行に伴う定款や施行規則等の改正案の上程議案審議に当たって理解を求めた。そして、福祉共済制度については、「つぶさずに何とか移行したかったが、保険業法の壁を乗り越えるためには、共済給付を見直す必要があった」と、苦衷の選択の決意を表明した。

岡山県婦人歯科医会 60周年

平成24年2月26日(日)に岡山県婦人歯科医会60周年記念のお祝いをお届けするため岡山県歯科医師会より東原慶和理事、婦人歯科医会より坂野貞恵先生、藤波貴美子先生、塚本裕子先生、久門田美香先生と共に瀬戸内市牛窓の初代支部長をなさった時実賢先生（104才）のご自宅へ伺いました。

生活を助けておられる妹様（92才）にお話を伺いますと主治医の先生の勧めにより、月曜日から木曜日まで介護施設にショートステイされ、金曜日から日曜日はご自宅にいらっしゃる生活をなさっておられるそうです。

昔は婦人歯科医会で飛行機でヨーロッパ旅行をなさったこと、又新年宴会のこと、食事の話ではコーヒーが大好きとの事を話され、妹様が出して下さったコーヒーを先生が一番に召し上がってしまわれそのスピードにこちらがびっくり致しました。

先生におかれましては、これからも益々健康に留意されてお元気でお過ごしになられますよう心よりお祈り申し上げます。

今秋には60周年記念の式を開催しようと計画しております。
どうぞ多数のご参加をお待ち致します。（矢吹匡子）



社会保険部

第10回 社会保険部検討委員会報告

平成24年2月4日(土) 16:00～18:00

1. 報 告

(1) 1月新入会員 なし

(2) 社会保険部小委員会 1月7日(土) 検討委員会終了後

(3) 三師会社会保険担当者合同協議会 1月11日(水) 19:30 第6会議室

柚木道義 衆議院議員、酒井 会長、伊丹 常務理事、西岡 理事、田頭 理事

(4) 中国四国厚生局岡山事務所と面会

1月12日(木) 17:00 第2会議室 伊丹 常務理事、西岡 理事、田頭 理事

(5) 支払基金幹事会 1月17日(火) 14:00 酒井 会長

・平成23年10月診療分

前年同月対比 支払額 101.6% 件数 104.6%

前 月 対 比 支払額 107.6% 件数 105.1%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年9月診療	岡山県	1,272.1点	全国平均	1,286.8点
平成22年9月診療	岡山県	1,301.0点	全国平均	1,305.8点
前年同月対比	岡山県	97.8%	全国平均	98.5%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年9月診療	岡山県	1,035.5点	全国平均	1,076.2点
平成22年9月診療	岡山県	1,041.1点	全国平均	1,094.1点
前年同月対比	岡山県	99.5%	全国平均	98.4%

(6)国保審査委員会報告（レセプト1件当たりの平均点数）

平成23年9月診療	国保	1,357.5点	後期高齢者	1,559.2点
平成22年9月診療	国保	1,367.0点	後期高齢者	1,573.1点
前年同月対比	国保	99.3%	後期高齢者	99.1%

(7)個別指導 再指導1医療機関 1月26日(木) 14:00 薬業会館

(8)中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

1月24日(火) 13:30 伊丹 常務理事 歯科の新規・更新・変更なし

(9)平成24年2月保険医療関係機関連絡会議 2月2日(木) 14:00 岡山県薬剤師会館 西岡 理事

(10)社保相談窓口報告

(11)その他

2. 行事予定

(1)個別指導 1医療機関 2月23日(木) 14:00 薬業会館

(2)社会保険部小委員会 2月23日(木) 19:00 第1会議室

3月12日(月) 20:00 第6会議室

3月13日(火) 20:00 第6会議室

(3)審査・検討小委員会 3月3日(土) 15:00 第1会議室

(4)第11回 検討委員会 3月3日(土) 16:00 第3会議室

(5)都道府県歯科医師会社会保険担当理事連絡協議会 3月10日(土) 日歯 13:00~17:00

(6)「診療報酬改定支部講習会」委員会 3月15日(木) 20:00 第3会議室

3月20日(火) 10:00 第3会議室

(7)「診療報酬改定支部講習会」リハーサル 3月24日(土) 19:00 第3会議室

(8)「診療報酬改定支部講習会」 3月25日(日)~28日(水)

3. 協 議

(1)請求上留意すべき事項について

(2)「診療報酬改定支部講習会」について

(3)その他

報 告

学 術 部

◎第9回正副委員長会：12月27日(火)

1. 第139回学術集談会について
2. 平成24年度岡山県歯科医師会生涯研修セミナーについて
3. 市民公開講座について
4. 図書貸出しの現状と未返却者について

◎第10回正副委員長会：平成24年1月17日(火)

1. 学術集談会テキスト作成，デモ内容の検討，材料展示，出張図書
2. 平成24年6月24日(日) 10：00
生涯研修セミナー
申 基喆 先生（明海大学教授）
3. 秋季歯科医学大会の検討

◎学術小委員会：1月27日(金)

1. 購入図書の検討

◎学術小委員会：2月7日(火)

1. 緊急時の処置，救急薬品の使用法DVDの作成

◎第11回正副委員長会：2月14日(火)

1. 学術集談会デモの準備，5階にて試写
2. 生涯研修セミナー演題，内容の検討
3. Book Review
4. 学術部部会について

◎第139回岡山県歯科医師会学術集談会

（参加者140名）：2月26日(日)

「最新のコンポジットレジン修復を極めよう！」
～知って得する材料の使い方と修復テクニック～
猪越重久 先生（東京都開業）

◎学術小委員会：2月28日(火)

1. 学術部部会内容の検討，役割分担

予 告

平成24年度 岡山県歯科医師会生涯研修セミナー

県歯学術部では下記の講演会を企画しました。

歯周外科のベーシックからアドバンスまでお話していただき，術式のビデオも見せていただく予定です。初心者から熟練者まで全ての先生にとって有意義な講演になると思います。

万障お繰り合わせのうえご参加ください。

演題 「成功する歯周外科手術～基礎から再生療法まで～」

フラップ手術の基礎とペリオドンタルフラップマネジメント（仮題）

講師 明海大学歯学部教授 申 基喆 先生

期日 平成24年6月24日(日) 10：00～16：00

会場 岡山県歯科医師会館 5階大ホール

第139回学術集談会後記



平成24年2月26日、東京医科歯科大学でコンポジットレジンの研究を極め東京で御開業の猪越重久先生をお招きして、「最新のコンポジットレジン修復を極めよう！」と題して御講演と充填のデモンストレーションを行いました。日曜日の午前10時から午後3時までという長丁場の集談会でしたが、レジン充填を行う際の形成の勘所、接着に関する注意事項、充填材料と

して良いもの、いま一つのものをはっきりとお話し戴きました。非常に楽しく、時間を感じさせない集談会で、多くの質問がありました。デモンストレーションでも、使いやすい器材と使用法の勘所を詳しく説明していただき、臨床にすぐに役立ち、大変ためになりました。

講演要旨

現在のコンポジットレジンでは色調安定性、耐摩耗性は十分にある

1. う触除去のポイント

- ◎早期発見を心がけ、充填しやすい時期に無麻酔で形成するようにして、健全象牙質に切り込まないことをこころがける（透明層は残す）
 - ・定期的にバイトウイングのデンタルを撮る
 - ・マニーのDファインダーで触診
 - ・マイクロラックス トランスイルミネーター（歯科用照明器）で診る
 - ・ニシカのカリエスチェックを使う

2. 接着

・ワンステップボンドの問題点

液の中に水、有機溶媒（アセトン、エタノール）、油が入っている
十分にエアブローして水分と有機溶媒を飛ばさないと硬化しない！
使えるのは、唇頬側の平滑面のみ

・2ステップのメガボンドが良い

形成面はタービン類のオイルミストを除去するためにアルコール綿球で清拭し、プライマー・ボンディングの乾燥は乾いた空気で行う（スリーウェイシリンジは水分が混入しやすい）。ボンディングのエアブローが悪いと黄色く変色する。光が届きにくい2級窩洞は20秒以上光照射する

・光照射器

十分に光量に注意する（Gライトプリマ2の光量が非常に強い）

＜参考：光照射器の現状—確実なレジン充填のために—松澤紀彦 日本歯科医師会雑誌 2007.3月＞

3. 充填

・コンポジットレジンについて

硬さと光沢を兼ね備えることはできないので、前歯と臼歯はレジンを変える

前歯用は、良く光るエステライトΣ、マジエスティ

臼歯用は、耐摩耗性のあるAP-X ビューティフル

フロアブルレジン、造影性でマジエスティLV

＜参考：フロアブルコンポジットレジンの基礎と臨床：田上順次 日本歯科医師会雑誌 2009.11月＞

4. デモンストレーション

・2級充填

隣接面の隅角を残すと充填しやすい

できるだけ歯肉縁下に形成しない・・・この緊密な充填は難しい

マトリックス・・・薄いものが良い。スリックバンド（モリタ）が高価だが使いやすい

バイタイリング・・・初心者はコンポジットシルバープラス（モリタ）、コンタクトマトリックス

（モリムラ）、コンタクトプライヤー（モリタ）の組合せ

ウエッジは木製が良い（爪楊枝を加工したものでも良い）

・4級充填

マトリックスは薄いものを使う（skystriproll, フロンティデンタル社）

クリアフィルAP-X（XL）で口蓋側を充填すると色が合わせやすい

5. 研磨について

CR研磨バー（モリタ）

スーパースナップ紫（松風）

ポゴジスクタイプ（デンツプライサンキン）高価だが良くつやが出る

エピテックス：エキストラファインピンク（GC）

ダイヤポリッシングペースト（松風）は高価だがピカピカになる

オクルーブラシ（サイブロンデンタル）・・・咬合面の研磨に最適

参 考

＜接着修復の実際～接着材料を用いた修復の基礎～猪越重久，2011＞

＜歯質を残す歯を守る臨床の実際～接着性コンポジットレジン修復～猪越重久，2007＞

＜歯質を残す歯を守る臨床の実際～接着性コンポジットレジン修復～猪越重久，2007 動画＞

・日本歯科医師会雑誌のバックナンバーは「日本歯科医師会のHP」の「E-system」中の「研修教材を探す」から検索して閲覧することができます。参加できなかった会員の方も是非ご覧ください。

（副委員長 中島啓一朗）

医療管理ニュース

小規模企業共済の加入は、お済ですか！

一個人事業主にも、そして奥様にも退職金を一

小規模企業共済は、診療所を閉院した場合や、第一線を退いた場合に、それまで積み立ててきた掛金に応じた共済金を受け取る制度で、いわば「経営者のための退職金制度」です。そして、嬉しいビックニュースがあります。なんと、医院経営に参加されている奥様を含め2名までの共同経営者が、加入することが出来るようになりました。是非、この機会にご検討してみてください。

ダブル節税効果

掛金を支払う時と共済金を受け取る時の両方で節税効果があります。

掛け金を支払う時の節税効果

納めた掛金は、全額が所得控除の対象となります。

掛金は月額 1,000 円から 70,000 円の範囲で自由に設定できますが、7 万円の場合は、年間 84 万円の所得控除が受けられます。

共済金を受け取る時の節税効果

共済金を一括で受け取る場合には退職所得扱いに、分割で受け取る場合には公的年金等の雑所得扱いとなり、受け取る時も退職所得控除などのメリットがあります

加入できる人は？

- ・ 常時雇用の従業員が5人以下の開設者
- ・ 年齢制限はありません
- ・ 医療法人の方は加入できません
- ・ 共同経営者は2人まで

毎月の掛け金は？

- ・ 毎月の掛金は、1,000円～70,000円の範囲で500円単位
- ・ 加入後も掛金の増額・減額は可能

受け取りは？

- ・ 医院を閉院した時(退職所得)
- ・ 開設者がお亡くなりになられた時(退職所得)
- ・ 老齢給付(退職所得) 申請による
*65歳以上で15年以上加入の場合
- ・ 任意解約・滞納(一時所得)

共同経営者の加入？

共同経営者も2名まで加入できるようになりました。(平成23年1月以降)

必要書類

- ・ 確定申告書の控え
- ・ 共同経営契約書(作成必要)の写し
- ・ 報酬支払いの確認できる書類

ご不明な点は、岡山県歯科医師会、商工会議所または税理士さんにお尋ね下さい。

平成23年度スタッフレベルアップ研修会開催報告



平成24年2月19日(日)午前10時より、本会会館5階大ホールにおいて、クラジ歯科医院（東京都大田区）主任歯科衛生士青木 薫先生を講師に迎え、「スタッフ全員で学ぶ！むし歯予防はなぜ必要？～フッ化物応用の理解と確認～」との演題で標記研修会が開催された。

むし歯は早期に治療しても常に2次う触のリスクから逃れることが出来ず、抜歯へと繋がっていくことから、むし歯は作らないのが理想である。むし歯予防のメインとなる歯磨き・正しい食生活・定期健診・フッ素を四つ葉のクローバーの葉にたとえ、キシリトールはそれを支える茎というモデルから、各々についてのクラジ歯科での取り組みをエビデンスとなるデータを示しながら講演された。

特にフッ化物については、その配合歯磨材の使用により、この30年間で、むし歯の減少に大きく寄与したこと、その効果的な使い方について詳細な解説がなされた。

講演の最後には、仕事への「やりがい」についても触れられ、勉強して自分を成長させよう（結果が出る、もっと出来るようになりたい）・外に出て勉強しよう（出会いがある）・仲間を作ろう（刺激になる）と結ばれた。

当日は急遽補助椅子を多く出さねばならぬほど、あらかじめ用意した座席を凌駕する200名の聴講者で会場は埋め尽くされ、講師の話に聞き入った。

カリエスフリーの永久歯の育成は一生涯に亘りQOLを向上させ、寿命の延長にも寄与することが示されている。それは親から子供への最大のプレゼントと言えよう。患者とのふれあい、これは社会とのふれあいでもあるが、これを通して予防の概念とそれを実践する講師の使命感と誇りに、聴講したスタッフの多くが感銘を受けた研修会であった。

（委員長 本郷 弘）



井原支部

井原支部旅行 南紀白浜～勝浦を巡る旅

今回の支部旅行は、1泊2日で南紀白浜へ行ってきました。平成23年11月12日、朝7時にバスで出発、参加人数は11人、幹事は岡本慎治先生です。

最初に立ち寄ったのは、昔話や歌舞伎の演目で有名な「安珍と清姫」の舞台、道成寺です。まずは麓で昼食、イベリコ豚のフルコース（肉増量）を食し、道成寺へ。境内で和尚による絵巻説法を聞きました。あらためて聞いてみても酷い話ですね、ストーカー行為からの無理心中・・・安珍は修行したかっただけなのに・・・。絵巻とともに「妻宝極楽」の教えを賜りました。妻を宝のように大事にすれば家庭円満、すべて上手くいくとの事です。ちなみに女性は宝のように大事にされる妻になりなさいとの教えだそうです。



その後、梅干館で梅干を買って、「千畳敷」「三段壁」を巡って、宿へ。今回の宿は、白浜温泉コガノイベイホテル、温泉で疲れを癒して宴会に突入。夕食はクエづくしのコースです。「幻の魚」と呼ぶには少し有名になりすぎた感がありますが、鍋の王様としてフグと双璧をなす高級魚は、濃厚で大変美味でした。

二日目は、ゴルフ組は白浜ゴルフ倶楽部へ、海と白浜の町並みを見下ろす美しい南国リゾート風のコースです。天候も良く、春先並みの陽気でした。少々トリッキーなコースを征し、優勝したのは塚本先生でした。

観光組は勝浦方面へ、途中で橋杭岩を見学し、那智の滝を目指します。那智の滝は落差133メートルで「一段の滝としては」日本一の落差を誇る日本三大名瀑の一つ。しかし先の台風12号の爪痕がいたるところに残っており、倒木と落石により、滝つぼは十数メートルほど埋まってしまっていました。それでも、最上段を見上げれば、滝は荘厳のひとこと。落水が途中で三筋に分かれる様も美しく、風情がありました。古来より神体として崇められているのも頷けます。近々、埋まった滝つぼを元に戻す計画があるそうですが、「野暮なんじゃないかな？」と思いつつ滝を後にしました。

全員合流を果たした後は、とれとれ市場でお土産を買って帰路につきました。

渋滞に巻き込まれ、井原に着いたのは夜10時過ぎ、幹事の岡本先生、お疲れ様でした。

(大塚壮一郎)



和気支部

和気支部旅行

去る2月11日、12日、和気支部で博多・柳川・太宰府へ行ってきました。私は今まで支部旅行に参加した覚えがなく、入会してから初めての旅行かと思いきや、参加者中最年長の平田先生（御年79歳）も入会して以来初めてだというお返事。驚くべきことに、どうやら今回が知りうる限り支部として最初の旅行だったようです。

初日の夜は博多で宴会。集合場所に現れずひとりで宴会場のお店に行ってしまった先生がいたり、店の勘違いから違う部屋に通されて注文と違う料理を出されたり、しばらくして勘違いに気付いた店側から部屋の移動や料理の変更をお願いされたりして、予想外の波乱万丈な幕開けでした。しかし、仕切り直し後に出てきた料理はとてもおいしく、食べきれないほどの量でお腹いっぱいになり、みな大満足で宴会は無事に終了したのでした。

翌日は柳川市へ。柳川堀下りはとても風情があり、静かなゆったりとした時間を、船頭さんの名調子で過ごすことができました。まるでひと昔前にタイムスリップしたような気分にさせてくれる、意外なヒット企画でした。また、ひな祭りの時期に一緒に飾る「さげもん」や、柳川城主・立花家の庭園「松濤園」を観賞したり、別邸「御花」でうなぎのセイロ蒸しに舌鼓を打ったりと思った以上に満足させられました。



白秋のふるさと 柳川 2012

最後は大宰府天満宮。受験シーズンとあって、合格祈願の人やお礼参りする人でごった返しており、本殿にお参りするにも長い行列に並んで待たなければいけないほどでした。お土産の大宰府名物「梅が枝餅」は、バスガイドさんのお勧めの人気店で買いましたが、さすがに長い行列であやうくバスの出発時間に遅れそうになりました。



初めての支部旅行で最初の宴会からトラブルがあり、いったいどうなることかと心配しましたが、終わってみると本当に楽しい2日間でした。来年も是非支部旅行をという声上がり、大成功のうちに終わりました。

参加された先生方、お疲れ様でした。幹事を務めていただいた平井先生、ありがとうございました。来年以降も永久幹事として(?) 楽しい企画をよろしくお願いします。

(畑上雄大)

倉敷市内5支部

平成23年度倉敷市内歯科医師会協議会主催 第12回介護保険セミナー報告

ーお口から生きる喜びをー 「誤嚥性肺炎予防に欠かせない地域医療連携」



平成24年2月19日(日) ぐらしき健康福祉プラザにて、川崎医科大学リハビリテーション医学教室教授 椿原彰夫先生をお招きして第12回介護保険セミナーが行われました。

季節柄寒さも厳しく、朝の気温は氷点下にもかかわらず174名の参加者があり、内容的にも、超高齢化社会となって、高齢者の誤嚥性肺炎は大きな社会的問題となっている事もあり、参加者の多くの方が興味深く真剣に講演を聴かれていました。

講演内容についてまとめます。

1. 大腿骨頸部骨折患者と誤嚥性肺炎

誤嚥性肺炎発症数は全体の14.5%で性別、病型、年齢との対比、発症数と血色素、血清総蛋白値、血清アルブミン値との関係（多い方が肺炎は少ない）等について。

2. PEG・NGと死亡率

NG（持続的経鼻経管栄養法）よりもPEG（経皮内視鏡的胃瘻増設術）が30日生存率、1年生存率が高いデータもあり教室のPEG後の成績も生存率が高く、他の方法よりも長く生存する統計結果を報告された。

3. 誤嚥性肺炎の3つの病型

1) 感染性肺炎 2) 化学性肺炎 3) リポイド肺炎の3形態の病型がある。誤嚥性肺炎は食事摂取時の誤嚥だけでなく、睡眠時に唾液誤嚥あるいは胃食道逆流の結果として生じることもある。中でも感染性肺炎は嫌気性菌などの口腔内常在菌が起炎菌である事が多く、それを誤嚥することが原因となるので歯科関係者は予防に大きく貢献できる。

4. 誤嚥性肺炎の原因（総括）

高齢者に誤嚥性肺炎が起こりやすい原因として

- 1) 摂食嚥下機能の低下 2) 口腔ケアの不足 3) 不必要な持続的経鼻経管栄養法の継続
- 4) 嘔吐、胃食道逆流の存在 5) 低栄養状態 6) 免疫機能低下などが挙げられる。

5. リハビリテーションと口腔ケア（誤嚥性肺炎を予防するために）

1) 口腔ケアの徹底 2) 嚥下機能の向上 3) 安全な食品の選別 4) 栄養状態の改善, 脱水の予防 5) 体力の向上 6) 胃食道逆流への対策 7) 肺の機能への配慮など

6. 地域医療連携を成功させるために

脳卒中などの神経疾患によって摂食嚥下障害が生じた場合は、急性期、回復期のリハビリテーションによって、摂食嚥下機能の改善と食品形態の選別、摂食姿勢の調整（頸部と体幹の角度）が計画される。そして、その効果的な治療戦略には、職種横断的アプローチが重要である。リハビリテーション医療によって、摂食可能となった患者は、決して摂食嚥下障害が治ってしまったわけではない。摂食に関する配慮が一生必要となる場合も少なくない。明らかな摂食嚥下障害が指摘されていない高齢者も含めて、生活期における対応は最も重要である。何年、何十年にも及ぶ生活期には、摂食嚥下機能の悪化を予防するための対応が重要で、口腔ケアの徹底と指導に加えて、インフルエンザをはじめとする呼吸器感染症や夏季の脱水症併発には特に注意を要する。高齢者にとっては在宅においても入念な経過観察と生活指導が重要であり、生活の質の向上にも配慮しなければならない。これらの対応を適切に実行するためにはかかりつけ医や歯科医、歯科衛生士、さらには訪問看護や訪問リハビリテーションの担当等による密接な連携（地域包括ケアシステムの構築）が重要であることを教えていただいた。

講演に引き続き、訪問健診事業紹介として倉敷歯科医師会訪問担当理事難波秀樹先生より「倉敷市歯科訪問健診事業の実績と今後の展望」についての以下の内容の報告がありました。

1. 歯科訪問健診事業を通して、高い割合で在宅要介護者は口腔内に問題を抱えていることが判っています。2. その内訳として約5割が義歯関連、約4割が感染症、その他が1割でした。3. 倉敷市歯科訪問健診事業は在宅要介護者へ歯科が関われる入り口としての機能を果たしているが、潜在的な需要はさらに多いものと推察しています。4. 倉敷市内5支部の歯科医師会は連携して、訪問健診事業を行っています。今後はさらに多職種との連携を深め地域包括ケアに関与したいとの説明がありました。

最後に、今回のセミナーは倉敷市に加え倉敷市連合医師会にも後援をいただきました。またセミナーに御出席いただいた医療、介護にかかわっている皆様に感謝をいたします。今後、相互の連携の一助になれば幸いです。

（玉島支部 藤田哲二）

吉備支部

「そうじゃ吉備路マラソン2012」



2月26日(日)に、中四国トップ、全国10位となる過去最多のランナーが参加した「そうじゃ吉備路マラソン2012」が開催されました。

立春が過ぎたとはいえまだ2月の肌寒い北風が吹く中、熱気あふれるランナーが全国より総社市スポーツセンターに集まり、岡山下ではすべての市町村からもれなく参加されました。

私たち吉備支部は、会員8名またスタッフなどの関係者を合わせ総勢40名、また他支部からも先生、歯科関係者の方々に「吉備歯科医師会RC」のチーム名で参加していただき健脚を競いました。

また、この日のために県歯ブランチプロジェクトの「吉備路お口の健康まつり」のロゴ入りのオレンジ色のTシャツを新調し、地域市民への公衆衛生啓発活動を行いながらみんなで吉備路を駆け抜けました。

コースは総社市内の歴史とロマン溢れる街道沿いに設定され、競技としての一面と他方多くの人が楽しんで走れるようなコースに趣向されています。特に備中国分寺の五重塔付近は絶好の風景であり、余裕があれば最高の撮影ポイントです。

エントリーは「フルマラソン」から900mの「ファミリーマラソン」まで全6コースあり、最終的に14,409名が当日出場され、支部会員の中には「フルマラソン」から、家族での「ファミリーマラソン」まで多数参加されました。

マラソンは、「走る」「かけっこ」という単純な競技ではありますが、コースの起伏、その日の体調、通過点のタイムなどを考慮してゴールまでの道のりを組み立てていくという頭脳プレイが必要とされる複雑さもあります。体力的、精神的に自分自身との戦いであると同時に相手との駆引きが必要になるという奥が深い面もあります。また、長距離を完走するには、「ローマは1日にしてならず」「千里の道も一歩から」のことわざの如く日ごろの地道な努力が必要です。

コース沿道で声援を送ってくれるたくさんの市民の方たち、またフルマラソンを走った先生方によれば「横断幕」や「食べ物」を用意して応援をしてくれる地元の人たちがたくさんおられたとのこと。この大会に参加できたことに大きな喜びを感じ、多くのボランティアの方々の優しさと温かさに対し感謝の気持ちが湧いてきました。

結果を報告しますと、御蔭さまで参加者全員が完走できました。それぞれの目標タイムを達成できた人、そうでなかった人など色々でしたが、翌日の山陽新聞には各コースの50位までの記録が掲載され、その中に今中先生のスタッフが載っていたことには驚きであり、チームとしては誇りでした。

私は生涯を通じ初めてマラソン大会に出場しました。初心者なので「5 km」を選び、日ごろの運動不足また練習も殆どなしでのぶっつけ本番のため、制限時間の50分でゴールできるかどうか不安でしたがなんとか完走できました。走っている途中、何人もの明らかに高齢者と思われる方々に追い抜かれたことは決して愉快的なことではありませんでしたが、「老化は足から」を考えると足を鍛えることが大事と思い知らされ、またゴール直前の沿道でのスタッフの応援に対し、実状は息が上がり足をつりながら、笑顔で手を振り悠々と走り去る余裕があるふりをする苦しさも知りました。



しかし、ゴール後にプリンターから出てきた「完走証」を受け取った時はたいへん感激しました。この賞状には順位、タイムが記録されています。これを手にするまで存在さえ知らなかったため、係員から貰った時はすごく嬉しく、セミナーの修了書とは一味違った感動、受け手の立場ではない勝ち取った喜びがあり、たいへん貴重な思い出になりました。私自身「走る」楽しさが少しわかった大会になり、もう次回の目標ができました。5 kmのコースに関しては道路の特徴も覚えたので、来年は今回の位置より大幅に順位を更新するチャンスがありそうです。

今回一番はりきっていた桑木支部長もエントリーしていたのですが、残念なことに終日大会の救護班の役目でお出でできませんでした。そこで、そうじゃ吉備路マラソン大会長である52歳の片岡聡一総社市長のフルマラソンのゴール直前の勇姿をご紹介します。5時間19分の好タイムでした。

来年は、2月24日(日)に開催されます。どうぞ皆さんもユニホーム姿で吉備路にお出で下さい。

(モニター 遠藤彰治)

ランチプロジェクトにおける「歯ブラシ感謝祭」開催のお願い

本年度開催の支部ランチプロジェクトにおいて
「**歯ブラシ感謝祭**」の開催をお願い致します。

ポスターやチラシ作成の際には「**古い歯ブラシを会場に持って来てくだされば、新しい歯ブラシに交換します**」といった内容の告知をお願い致します。

吉備津彦神社で虫歯予防のお祓いをして頂いた新しい歯ブラシ10,000本を県歯で用意しますので、支部ランチプロジェクトにてご活用下さい。

尚、回収した古い歯ブラシは、年末に「歯ブラシ供養祭」を開催し、感謝をこめて供養致します。

岡山県歯科医師会 広報部

大阪歯科大学岡山県同窓会 第2回大歯女子会開催のお知らせ

大阪歯科大学岡山県同窓会では女性会員数も30余名となり、昨年「大歯女子会」を発足いたしました。今年には下記のテーマで第2回大歯女子会を開催いたします。他大学同窓会女性会員の方の参加も歓迎しますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

テーマ 女性歯科医のための「自らの心と体の健康を考える」

日 時 平成24年5月13日(日) 10時～14時

会 場 岡山県歯科医師会館5階 大ホール 懇親会は3階 第三会議室

講 師 土手 紀美子先生 日本ヨーガ療法学会 インド政府公認療法士
岡山のカルチャー、公民館、デイケア、倉敷光クリニックなどでご活躍中

内 容 1. 疲れたところやからだをほぐす“ヨーガ”の体験レッスン(前半)
2. 昼食をとりながらの懇親会 体にやさしい自然食を計画中(後半)

参加費 2,500円程度(昼食費含む)

用意するもの バスタオル(あればヨガマット)、動きやすい服装(更衣室を準備します)

申し込み 木村歯科医院 木村里栄 TEL 086-223-1518 FAX 086-231-5262

PCメールアドレス trym.kimura@i-next.ne.jp

参加者には、後日詳細をお知らせしますのでFAX番号かメールアドレスをご連絡ください。
申し込み締め切り 平成24年4月21日(土)

岡山大学歯学部 咬合・有床義歯補綴学分野 同門会創設10周年記念講演会のお知らせ

村岡秀明先生をお迎えして記念講演会を開催いたします。

日常臨床にすぐに役立つ情報が満載です。是非、ご聴講下さい。

【日 時】 平成24年5月13日(日) 9:15～12:30

【講演会場】 岡山国際交流センター8F イベントホール

【講 師】 村岡 秀明 先生

【演 題】 ～ムービーケースプレゼンテーション～

「下顎総義歯の吸着をどのように求めるか」

1. 顎堤の吸収した下顎総義歯はどのような形をしているか
2. 痛い外れるにどのように対応するか
3. 総義歯に与える顎位は
4. 咬合調整の実際
5. 私のリマウント法

【申込み先】 なかしま歯科医院 (FAX番号0869-24-1313)

医院名、氏名、参加人数をご記入の上FAXで申込み

【受講料】 ￥3,000 (郵便振込み)

【振込み口座】 「記号番号:01390—2—94357, 加入者名:鹿朋会」

*振込手数料はご負担下さい。

第22回九州歯科大学同窓会中国地区連合会・学術講演会のご案内

標記講演会を下記のとおり開催いたします。オープン形式ですので、他大学同窓会の先生も多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日 時：5月27日(日) 午前9時30分～午後1時

場 所：岡山国際交流センター・2F

〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目2-1 Tel.086-256-2905

主 催：九州歯科大学同窓会

○講演1



演題「時間軸でとらえる咬合の育成」

講師 須貝歯科医院院長 須貝 昭弘 先生

*成長ステージにあわせて咬合育成していくことの重要性について、先生の取り組みをお話しいただけます。

○講演2



演題「歯科医師は保健指導を掌る職業人である」

講師 鶴見大学歯学部教授 花田 信弘 先生

*メタボ対策を歯科医院で行うことの医学的な「必然性」と具体的な方法について解説していただけます。

*参加無料

参加無料、申し込み不要です。会場に駐車場はありませんのでお車でお越しの方は提携駐車場（西口パーキング：有料）か近隣の有料駐車場をご利用下さい。

*日歯生涯研修対象講演会 当日は日歯生涯研修ICカードをお持ちください。

*問い合わせ先 柴田歯科医院 柴田 宏 TEL・FAX 086-465-0800

事務局休所のお知らせ

全国歯科医師国民健康保険組合 岡山県支部

事務研修会のため、下記期間中、国保組合事務所を休所させていただきます。
ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承下さいますようお願い致します。

記

期 間 平成24年4月20日(金)～21日(土)

「ベース」

岡山支部 長谷川 勲

皆さんはベースギター（エレキ）という楽器をご存知でしょうか？形はエレキギターによく似ていますが、ギターより太い弦が張られていてボーンと低い音が鳴ります。バンドの低音域をカバーするのですが、最近の薄型テレビの貧弱なスピーカーではまず音は聞き取れません。はっきり言ってバンドの中にあって目立たない存在です。

私とベースギターとの出会いは大学一年の冬でした。知り合いが軽音楽部にいたので部室をのぞきに行くと、部室の隅の方に何やら黒い集団が。軽音楽部の先輩たちでした。少し話をしているうちに「今年度明けにコンサートがあるんやけど。ベースがおらんね。君やってくれる？」と突然言われました。「えっ？でも僕ベース弾いた事がないですし持ってないですけど」「あー、ベースはこれ使って」部室の隅にころがっていた弦が一本切れているベースを手渡されました。にわかベーシストの誕生でした。そのときのコンサートの演奏がどうだったのか、幸いにして録音がないためわかりませんが、その後メンバーの誰からも「次もやろう」との声があがる事はなかったのでおそらく……。春休みになり、とにかく自分のベースを買おうと決心したのですが、どんなものを買っていいのか全くわからず、楽器屋に飛び込んで、店員が箱から出してディスプレイしようとしていたベースを指差して「これください！」と、八百屋で大根を買うようなノリで叫んで、店員に目を丸くされたのでした。学生時代はもう当時としても時代遅れのハードロックやプログレッシブロックなどをやって、女の子ウケはしませんでした。バンドをやり続けました。

卒業してからはバンドを組む機会もなく十数年間、ギターもオブジェと化していました。ところが、一昨年のことです。同窓会の新年会でバンドをやろうということになり、急遽バンドを組みました。その後、どういうわけか保育園やら地域の夏祭りやらに呼んでいただき、ついには歯科医師会のレクリエーション大会にも出させていただきました。ご興味のある方はYouTubeで（nappinnissan）で検索してみてください。

ベースという楽器は普段目立たないのに、少しミスをすると目立ってしまう。割が合わないなあと思ったこともあります。でもベースが抜けた音楽は何となく物足りない感じです。聞き取りにくいベースの音を楽しむことができれば、音楽も二倍、楽しくなります。最近は曲もなかなか覚えられず、覚えてもすぐに忘れてしまうなど苦労も多いですが、これからも楽しみながら続けていこうと思っています。

皆さんもバンドやりませんか？歯科医師会軽音楽部？！いいね！

次にご紹介するのは学生時代から一緒に組んでいるギターの石光哲郎です！



次回は石光哲郎 先生（岡山支部）をご紹介します。

県内市町村の子ども医療費公費負担制度改正 にかかるお知らせ

◆平成24年4月から、子ども医療費公費負担制度の改正を予定している市町村は、下記のとおりですので、お知らせします。

市町村名	現 行	改 正 後
津 山 市	【助成対象年齢】 〔通院〕小学3年まで (小学生の通院は、自己負担額1割 月額上限44,400円)	【助成対象年齢】 〔通院〕小学6年まで (小学生の通院は、自己負担額1割 月額上限44,400円)
早 島 町	【助成対象年齢】 〔通院〕小学3年まで	【助成対象年齢】 〔通院〕小学6年まで
里 庄 町	【助成対象年齢】 〔入院〕小学6年まで 〔通院〕小学6年まで	【助成対象年齢】 〔入院〕中学3年まで 〔通院〕中学3年まで
西栗倉村	【助成対象年齢】 〔入院〕小学6年まで 〔通院〕就学前まで	【助成対象年齢】 〔入院〕中学3年まで 〔通院〕中学3年まで

※上記の制度改正につきましては、各市町村の議会での議決後に確定することになりますので、御留意願います。

【問い合わせ先】

岡山県保健福祉部健康推進課母子・歯科保健班
TEL 086-226-7329

平成24年4月からの小児医療費公費負担制度の市町村状況一覧

(H24.4.1現在)

市町村名	助成対象年齢					備考
	就学前まで	小学3年まで	小学6年まで	中学3年まで	18歳まで	
岡山市			入院用			
倉敷市						
津山市				入院用		※小学生の通院は、自己負担1割 (限度額44,400円/月)
玉野市						
笠岡市			入院用			
井原市						
総社市						※中学生の入院は償還制度あり
高梁市						※満18歳に達した以後の最初の3月31日まで (婚姻している者、社会保険本人は除く)
新見市						
備前市		入院用				※小学生以上中学生までの通院は償還制度あり (★H24年10月から現物給付に切替予定)
瀬戸内市						
赤磐市						
真庭市						
美作市						
浅口市						
和気町						
早島町				入院用		
里庄町						
矢掛町						
新庄村						
鏡野町						
勝央町						
奈義町						※高校生は償還制度あり(★年度途中から現物 給付に切替予定)
西栗倉村						
久米南町						
美咲町						※高校生は償還制度あり【H26.3月末まで】
吉備中央町						

■ 入通院とも全額公費負担
(入通院とも通常の受給資格者証で受診)

■ 入院用 入院のみ全額公費負担
通院は助成対象外
(入院のみ「入院用」受給資格者証で受診)

■ 今回改正予定分

※所得制限は4月現在、全市町村でなし

※上記は、小児医療費受給資格者証(85)を発行している対象者をまとめたものであり、上記の対象外年齢であっても、保護者が市町村窓口で申請を行うことにより、償還給付される場合があります。(備考欄参照)

市町村状況一覧は、岡山県ホームページにて、随時更新していきます。

禁煙の輪を広げよう！ 「タバコフリー岡山設立」のお知らせ

厚生労働省が今年発表した成人の喫煙率は、過去最低の19.5%となりました。歯科領域においても、ニコチンによる血管収縮作用により、歯周病が進行しやすくなり、治療の予後にも大きな影響を及ぼすことはよく知られています。喫煙は歯の寿命を短くし、8020の達成にも大きく関わってきます。

この度、岡山県におきまして、タバコフリーな社会を目指して地域社会に働きかけていく任意団体「タバコフリー岡山」を設立する運びとなりました。医師、歯科医師、薬剤師、看護師などの医療関係者を中心に、一般の方にもご参加いただき、下記の要領で設立総会を開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

＊日 時 平成24年 5 月13日(日) 13：00～15：00

＊場 所 「岡山衛生会館 5 階中ホール」

〒703-8278 岡山市中区古京町1-1-10 ☎ 086-272-3275

＊記念講演 「次期健康日本21とたばこ対策―地域での推進を目指して」

(講師) 大阪府立健康科学センター健康生活推進部

部長 中村 正和 先生

＊参加費 無 料

当日、「タバコフリー岡山」への入会申込みを受け付けております。

年会費は1,000円です。先生、スタッフ、ご家族の皆様のご入会をお待ちしております。

お問い合わせは、横見までご連絡ください。

(理事 横見由貴夫)

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定
×印 閉館予定

	1日(日)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	29日(日)	30日(月・祝)
4 月	×	○	○	○	×	×
		10:00～15:30	10:00～15:30	10:00～12:00		
5 月	3日(木・祝)～6日(日)		13日(日)	20日(日)	27日(日)	
	×		○	×	×	
			10:00～15:00			

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

食介護おかやま研究会 平成24年度研究会開催のお知らせ

年間テーマ：「実践的口腔ケア」 ―歯科衛生士による口腔ケアの実際―

食介護おかやま研究会では昨年度より「食介護」「口腔ケア・リハビリ」の普及啓発を目的に、施設等での講習会も開催しています。今年度も引き続き施設講習会を実施していく予定ですが、施設からの要望として「誤嚥性肺炎への対応」とともに「嚥下障害への対応」が挙げられることが増加しています。

今年度は「実践的口腔ケア」―歯科衛生士による口腔ケアの実際―をテーマに、定例会を開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◇24年度の予定◇

【日程・メイン講演講師】

- | | | |
|------------------|-----------------------|-----------------|
| ①平成24年 5 月16日(水) | 「周術期における口腔管理の重要性」 | |
| | 岡山大学病院 医療支援歯科治療部 | 曾我 賢彦 先生（歯科医師） |
| ②平成24年 7 月18日(水) | 「口腔環境・機能の評価」 | |
| | 岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター | 村田 尚道 先生（歯科医師） |
| ③平成24年 9 月12日(水) | | 小橋美由紀 先生（歯科衛生士） |
| ④平成24年11月14日(水) | | 平松満紀美 先生（歯科衛生士） |
| ⑤平成25年 3 月13日(水) | | 松尾 敬子 先生（歯科衛生士） |

【タイムスケジュール】

- | | |
|-------------|--------------------|
| 19：30～20：00 | 症例検討会（多職種での意見交換会） |
| 20：00～20：20 | ワンポイント講演（業者による講演会） |
| 20：20～21：20 | メイン講演 |

【会 場】 岡山県歯科医師会館 3階 第3会議室

【会費等】 入会金 1,000円 年会費 3,000円

*年会費3,000円を納入いただいた方には、2回目以降の入金の場合でも
全5回分の講演資料をPC添付メールにて配信致します

【試食付き懇親会】

平成25年 1 月26日(土) 19時 会場未定

*管理栄養士 佐藤 幸枝先生作の美味しい介護食の試食と懇親会を計画中です

【お問合せ】

岡山市歯科医師会事務局

〒700-0813 岡山市北区石関町1-5

TEL 086-224-1257 FAX 086-221-2022

URL : <http://www.happychan.jp/shokukaigo/>



訃

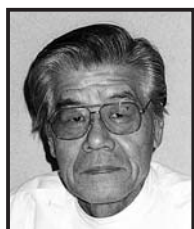
報



故 平良 純 先生

享年80才（平成24年3月1日ご逝去）

岡山市北区津島西坂1丁目2-39



故 水河 照 先生

享年91才（平成24年3月10日ご逝去）

岡山市北区駅前町1丁目10-7

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

2 月末日現在 正会員数1,038名

◎住所の変更

小川 えり 正会員 倉敷支部 P31
 [新] (診) 倉敷市連島5丁目1-38

◎番号の変更

内藤 一之 正会員 岡山支部 P17
 [新] (診) FAX (086) 238-6474

◎死亡

平良 純 正会員 岡山支部 P15
 水河 照 正会員 岡山支部 P21

(P = 会員名簿のページ)

4 月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保 1 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）
- (2) 平成24年度本会会費第 1 期分 35,000円
- (3) 歯科医師賠償責任保険料 1 医療機関につき 2,600円

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額
- (2) 収入割保険料（平成23年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 拠出金（5 月分）
- (2) 福祉共済負担金（5 月分） 8,500円

2 月 会の動き

1 日	編集委員会 日学歯 生涯研修制度運営委員会	8 日	プライマリ・ケア学会スライド打合せ 日学歯 加盟団体長会議
2 日	理事会 常務理事会 第 4 回岡山県歯科保健対策協議会 平成24年 2 月保険医療関係機関連絡会議	9 日	理事会 編集委員会 第57回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会
3 日	医療管理部小委員会 本会学院 第 2 回学院運営協議会	14 日	常務理事会 学術部正・副委員長会 厚生部共済事業部会幹事会
4 日	社保 審査・検討小委員会 社保 検討委員会 岡山県警察歯科医会研修会	15 日	医療管理部正・副委員長会 医療管理部小委員会 公衆衛生部小委員会 社会保険部小委員会
5 日	文化事業部会レクリエーション大会「スキー」	16 日	理事会 常務理事会 編集委員会 福祉共済会総会
7 日	学術部小委員会 調査事業部会 第30回北方領土返還要求岡山県民大会 日学歯 三役会		

平成23年度子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業に係る第2回学校保健推進協議会	23日 社保小委員会
17日 日学歯 日歯連盟との協議会	平成23年度第14回中規模県歯科医師会連合会
19日 スタッフレベルアップ研修会	24日 第113回都道府県会長会議
21日 社保研修会	25日 本会監事会
タバコフリー岡山設立準備役員会	予算決算特別委員会
日学歯 普及委員会	榊原病院健康教室「歯周病と心臓病」
22日 編集委員会	26日 第139回学術集談会
医療管理部小委員会	27日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
平成23年度公正採用選考人権啓発経営者研修会	29日 医療管理部小委員会
	国保組合 平成23年度第4回理事会（本部）

4月・5月 本会の予定

4月2日 編集委員会	士・歯科技工士養成施設連絡会
岡山歯科技工専門学校第39回入学式	医療管理部正・副委員長会
5日 理事会	26日 理事会
8日 眠れる歯科衛生士リフレッシュセミナー(1)	編集委員会
12日 理事会	5月1日 編集委員会
編集委員会	10日 理事会
15日 眠れる歯科衛生士リフレッシュセミナー(2)	編集委員会
日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士研修会	12日 第14回三地区歯科医師会親善野球大会
平成24年度第3回中国地区障害者歯科臨床研究会	監督会議及び前夜祭
19日 理事会	13日 第14回三地区歯科医師会親善野球大会
編集委員会	17日 理事会
25日 都道府県歯科医師会医療管理担当理事	編集委員会
連絡協議会及び歯科医師会立歯科衛生	23日 医療管理部正・副委員長会
	編集委員会
	24日 理事会
	31日 理事会

4月・5月 支部の予定

4月2日 岡山歯科技工専門学院入学式

5日 津山支部定例会

6日 児島支部理事会

7日 笠岡歯科技工専門学校入学式

10日 新見支部理事会

11日 真庭支部理事会

13日 岡山支部第24回理事会

玉島支部役員会

都窪支部理事会

14日 御津支部春季総会

17日 小田支部勉強会

21日 都窪支部定時総会

25日 津山支部理事会

26日 赤磐支部総会

真庭支部総会

27日 岡山支部第25回理事会

倉敷支部定例理事会

5月8日 新見支部理事会

10日 津山支部定例会

11日 岡山支部第26回理事会

玉島支部役員会

15日 小田支部勉強会

16日 和気支部社保講習会

23日 瀬戸内支部支部会（社保講習会）

25日 岡山支部第27回理事会

倉敷支部定例理事会

29日 津山支部理事会

* はこちら編集室 *

蟲 「春はあけぼの」

明

徹 光が輝きをすこしずつ増し、天気めまぐるしく変わり、暖かい日が数日おきに続くようになると春を感じる。寒さは時折やってくるが、晴れた日の青い空の色はその光とともに心を浮き立たせる。

震災から一年が経った。この原稿を書いているのは3月11日ごろで、テレビでは震災に関連する特別番組が多く放送されている。当時の映像は今でも衝撃的で正視できない。復興はまだまだ途中で、被災者の方々は普通の日常を取り戻していない。何か起こったり失ったりしたときにその重要性に初めて気づく。この一年間で価値観が多少変わった。毎日平凡に暮らしていること、この当たり前のことがとても幸せなことだとより強く思うようになった。

新年度、さまざまな状況が好転していくことを期待して、日々大切に過ごしていきたいと思う。



この手で守る自然と資源

きめ細やかな営業ネットワークで、全国をカバーいたします。

- 貴金属リサイクル
- 医療用廃棄物の無害化処理・リサイクル
- 処理実績報告書の作成サポート
- 電子マニフェストシステム対応



ASAHI PRETEC

アサヒホールディングス株式会社 東証一部上場:5857
アサヒプリテック株式会社

貴金属事業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー

TEL (03) 6270-1831 FAX (03) 6270-1825 URL <http://www.asahipretec.com>

■営業所/札幌、青森、仙台、新潟、北関東、関東、横浜、甲府、静岡、名古屋、北陸、大阪、神戸、岡山、広島、四国、福岡、鹿児島、沖縄

『マナー研修』開催のご案内

～歯科医療スタッフ対象～

岡山市北区表町 1-7-15
株式会社 あさひ合同会計
代表取締役 高木 正男

弊社では、昨年に引き続き歯科医療関係業務に従事するスタッフを対象とした『マナー研修』を開催することになりました。

弊社では、顧問先の歯科医院からスタッフ教育に関するご相談を受けることが多数あります。また、よくある新人研修では実践力が身に付かないとお困りの声も多く聞かれます。今回の研修は、応対応接の基本とポイントを、**ロールプレイング形式**（実際に体を動かしながら）により体験していただける内容となっております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【セミナー内容】

(1) 医療人のための接遇基本講座

患者さんに満足していただける応対を目指して、接遇の心構えと基本を、ケア・トレーニング（「身体的印象」「動作的印象」「顔的印象」「声的印象」など）を通じて身につけて頂きます。

(2) 医療人のための応対応接講座

2～3人をペアとし、受付、待合室、呼出、ご案内、会計、お見送り、後片付けといった場面ごとのロールプレイングを通し、患者さんから期待される心のこもった応対方法を身につけて頂きます。

- 講 師 株式会社あさひ合同会計 神崎 涼子
- 日 時 平成 24 年 5 月 10 日（木） 14：30～17：30
- 会 場 (株)あさひ合同会計 3F セミナールーム
(岡山市北区表町 1-7-15 パークスクエア SHOWA 3F)

※会場に立体駐車場がございますが、駐車料金は各自でのご負担をお願いします(1 時間 300 円)

- 参 加 費 5,000 円
- 定 員 16 名（先着順、1 医院 2 名までとさせていただきます）
- お申込み方法

参加ご希望の方は、平成 24 年 4 月 27 日（金）までにご連絡ください。申込書を F A X でお送りさせていただきます。なお、定員に達した時点で締め切らせて頂きますので、お早めにお申込ください。

<問い合わせ先>

株式会社 あさひ合同会計
歯科研究会 原田・戸部
Tel 086(226)5566
<http://www.asahi-gk.co.jp>

患者さまの満足度100%を目指して!!

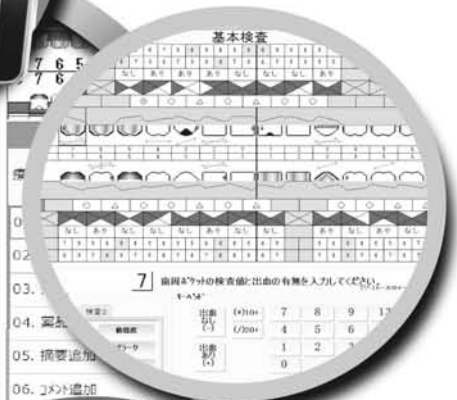
統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®] XR 7i

カルテの
真正性を確保

i Pad が
世界を変える



＜地域密着 即行く、即やる＞



◎ 日立特約店 お客様の満足が私たちの喜びです。



東和ハイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

＜サポートは私たちに
おまかせください＞



成人の「歯痛」、「歯科治療後の疼痛」などに対する「用法・用量」が拡大しました。
 成人の鎮痛領域に1回300～1000mg、1日4000mgまで投与可能となりました。
 (投与間隔：4～6時間以上)

※【効能・効果】(2)・(3)・【用法・用量】効能・効果(2)・(3)の場合の 変更はございません。

日本標準商品分類番号 871141 解熱鎮痛剤

カロナル®

原末 / 細粒20%・50% / 錠200・300

日本製薬 カロナル

薬価基準収載

アセトアミノフェン製剤

効能追加

【効能・効果】(1)
 下記の疾患並びに症状の鎮痛
「変形性関節症」にも!



【警告】

- (1)本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し、1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には、定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること。(「2.重要な基本的注意(8)」の項参照)
- (2)本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤(一般用医薬品を含む)との併用により、アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから、これらの薬剤との併用を避けること。(「8.過量投与」の項参照)

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

- (1)消化性潰瘍のある患者【症状が悪化するおそれがある。】
- (2)重篤な血液の異常のある患者【重篤な転帰をとるおそれがある。】
- (3)重篤な肝障害のある患者【重篤な転帰をとるおそれがある。】
- (4)重篤な腎障害のある患者【重篤な転帰をとるおそれがある。】
- (5)重篤な心機能不全のある患者【循環系のバランスが損なわれ、心不全が増悪するおそれがある。】
- (6)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- (7)アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者【アスピリン喘息の発症にプロスタグランジン合成阻害作用が関与していると考えられる。】

【効能・効果】

- (1)下記の疾患並びに症状の鎮痛
 頭痛、耳痛、症候性神経痛、腰痛症、筋肉痛、打撲痛、捻挫痛、月経痛、分娩後痛、がんによる疼痛、歯痛、歯科治療後の疼痛、変形性関節症
- (2)下記疾患の解熱・鎮痛
 急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)
- (3)小児科領域における解熱・鎮痛

【用法・用量】

効能・効果(1)の場合
 通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300～1000mgを経口投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として4000mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。

効能・効果(2)の場合
 通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300～500mgを服用する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。

効能・効果(3)の場合
 通常、乳児[※]、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10～15mgを経口投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けさせることが望ましい。

【用法・用量に関連する使用上の注意】

- (1)乳児[※]、幼児及び小児の1回投与量の目安は右記のとおり。
 (「1.慎重投与」及び「2.重要な基本的注意」の項参照)
- (2)「小児科領域における解熱・鎮痛」の効能・効果に対する1回あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして500mg、1日あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして1500mgである。

体重	1回用量
5kg [※]	50 - 75mg
10kg	100 - 150mg
20kg	200 - 300mg
30kg	300 - 450mg

注)錠剤を除く

【使用上の注意】

1.慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1)アルコール多量常飲者【肝障害があらわれやすくなる。】(「3.相互作用」の項参照)
- (2)低栄養状態、摂食障害等によるグルタチオン欠乏、脱水症状のある患者【肝障害があらわれやすくなる。】
- (3)肝障害又はその既往歴のある患者【肝機能が悪化するおそれがある。】
- (4)消化性潰瘍の既往歴のある患者【消化性潰瘍の再発を促すおそれがある。】
- (5)血液の異常又はその既往歴のある患者【血液障害を起こすおそれがある。】
- (6)出血傾向のある患者【血小板機能異常が起こることがある。】
- (7)腎障害又はその既往歴のある患者【腎機能が悪化するおそれがある。】
- (8)心機能異常のある患者【症状が悪化するおそれがある。】
- (9)過敏症の既往歴のある患者
- (10)気管支喘息のある患者【症状が悪化するおそれがある。】
- (11)高齢者(「2.重要な基本的注意」及び「5.高齢者への投与」の項参照)
- (12)小児等(「2.重要な基本的注意」及び「7.小児等への投与」の項参照)

2.重要な基本的注意

- (1)解熱鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。
- (2)急性疾患に対し本剤を用いる場合には、次の事項を考慮すること。
- (3)発熱、疼痛の程度を考慮し投与すること。
- (4)原則として同一の薬剤の長期投与を避けること。
- (5)原因療法があればこれを行うこと。
- (6)過度の体温下降、虚脱、四肢冷却等があらわれることがあるので、特に高熱を伴う高齢者及び小児等又は消耗性疾患の患者においては、投与後の患者の状態に十分注意すること。
- (7)高齢者及び小児等には副作用の発現に特に注意し、必要最小限の使用にとどめるなど慎重に投与すること。
- (8)感染症を不顕性化するおそれがあるため、感染症を合併している患者に対して用いる場合には適切な抗菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に投与すること。(「3.相互作用」の項参照)
- (9)他の消炎鎮痛剤との併用は避けることが望ましい。
- (10)アセトアミノフェンの高用量投与により副作用として腹痛、下痢がみられることがある。本剤においても同様の副作用があらわれるおそれがあり、上気道炎等に伴う消化器症状と区別できないおそれがあるため、観察を十分に行い慎重に投与すること。
- (11)重篤な肝障害が発現するおそれがあるため、1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には定期的に肝機能検査を行い、患者の状態を十分に観察すること。高用量でなくとも長期投与する場合にあつては定期的に肝機能検査を行うことが望ましい。また、高用量で投与する場合などは特に患者の状態を十分に観察するとともに、異常が認められた場合には、減量、休薬等の適切な措置を講ずること。
- (12)慢性疾患(変形性関節症等)に対し本剤を用いる場合には、薬物療法以外の療法も考慮すること。

3.相互作用

- 併用注意(併用に注意すること)
- リチウム製剤(炭酸リチウム)●チアジド系利尿剤(ヒドロクロロチアジド等)●アルコール(飲酒)
- クマリン系抗凝固剤(ワルファリンカリウム)●カルバマゼピン、フェニトリン、フェニイン、プロピド、リファンピシン、イソニアジド●抗生物質、抗菌剤

4.副作用

- 本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
- 重大な副作用
- 1)ショック(頻度不明)、アナフィラキシー様症状(頻度不明)：ショック、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
- 2)中毒性表皮壊死剥離症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)(頻度不明)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)(頻度不明)：中毒性表皮壊死剥離症、皮膚粘膜眼症候群があらわれることがあるので、観察を十分に行い、このような症状があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
- 3)喘息発作の誘発(頻度不明)：喘息発作を誘発することがある。
- 4)肝機能障害(頻度不明)、黄疸(頻度不明)：肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
- 5)顆粒球減少症(頻度不明)：顆粒球減少症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

上記以外の使用上の注意等につきましては「製品添付文書」をご参照ください。

TO-TSU-Navi
疼痛ナビ

「患者様が本当に満足する疼痛管理」を先生とともに考える
医療従事者向け会員サイト

詳しくはウェブサイトへ

<http://www.e-paincontrol.com/>

疼痛ナビ

検索

《新規会員募集中!》

登録・利用は無料

■ カロナル®の学術情報に関するお問い合わせ先: 0120-050-763

■ その他に関するお問い合わせ先: 0120-369-873

〈受付時間〉月～金曜日 9:00～17:30 (祝祭日・当社休日を除く)



製造販売元(資料請求先)

昭和薬品化工株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11

<http://www.showayakuhinkako.co.jp>

2011年5月(BC)

平成24年4月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

4月号

通巻第七八三号

定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所 岡山市北区石関町一―五（購読料は年会費に含まれる）
岡山県歯科医師会

